

各 位

平成 26 年 3 月 1 日
国分寺市ソフトボール連盟
会長 植田 虎生

平成25年度定時理事会決議ご通知

陽春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、平成26年3月1日開催の当連盟定時理事会に於いて、下記の通り報告並びに決議されましたのでご報告申し上げます。

記

日 時	平成26年3月1日(土) 19:00~21:00
場 所	国分寺市本多公民館 1講座室
理事出席	13名
議 長	浅輪 當豊氏(副理事長)・中村 純氏(理事長)

飯田副会長の挨拶後、議長は下記の議題について審議に入った。

【報告事項】

I. 平成25年度活動報告

議長より、平成25年度に於ける活動の報告があった。

II. 平成25年度決算報告

会計・福永氏より、平成25年度に於ける決算報告及び壮年大会・市民大会の収支説明があった。

III. 平成25年度会計監査報告

会計監査・松村氏より、平成25年度の会計に関する事項につき、適正である旨の報告があり、異議なく承認された。

IV. 平成26年度活動計画案

議長より、平成26年度に於ける活動報告について説明の後、審議された。

☆男子リーグ戦について

今期は、1部・2部の二部制とすることは前回の臨時理事会で決定されている。

今期より男子チーム数が11となった為、1部・2部のチーム数について審議した。

- ・ガリバー村田氏：二部制で5チームと6チーム分けすると1部・2部で試合数が異なり、参加費と試合数に違いがでる。
- ・海東事務局長：少ないチームは外部大会に優先的に出場できることなどで試合数を増やすことも可能である。
また、過去にも奇数チームの時があったが、そのような意見は無かったと思う。
- ・大澤企画広報担当：試合だけでなく連盟の運営費用と考えればこのままで良いと思う。

【議案書訂正】

- ・6ページの(参考)…平成25年度公式戦成績順位を下記の通り訂正する。

コンドル・武蔵野・プラムス・ウィンズ・新町・日吉・ガリバー・フロックス・スカイ・ナイト・武州・サンデー

【決定事項】

- ・平成 26 年度は 1 部 5 チーム、2 部 6 チームとすることを賛成多数で決定した。
- ・1 部・2 部で試合数に差があるが参加費は現状通りとする。
- ・1 部最下位と 2 部優勝チームで入れ替え戦を行う。

☆女子“けやきカップ”について

4 月中旬および 9 月に予定しているが、招待チームについては未定。

☆統一ユニフォームについて

男女オール国分寺チームとして統一ユニフォームの作成と維持管理について、西原企画広報担当より配布資料に基づき提案された。

平成26年度の予算として計上されてないため、ユニフォーム作成費用について審議した。

- ・海東事務局長：昨年12月の理事会時に於いて、福永会計担当から繰越金が30万円超あり、ユニフォーム作成費用に関しては問題ないと聞いていたが？
- ・福永会計担当：決算をした結果、余裕がなかったことが判明した
- ・久野副会長：棄権試合をしたチームから罰則金として徴収してはどうか
- ・塩川審判部長：各チームにも、別途負担してもらってはどうか
- ・村田副理事長：責任審判制の手当（審判部以外の）を充ててはどうか
- ・永野副理事長：年間支払われる審判手当からも充当してはどうか
- ・福永会計担当：予算の組み替えを行っても全額捻出することはできない
- ・西原企画広報担当：前期が終わった頃に予算の決済状況を見て、再度審議してはどうか
- ・海東事務局長：作ると決めたのだから、早急に作ることを検討すべきである
費用については年間の審判手当（前期・後期公式戦、市民・壮年大会、けやきカップ）
全額、それと大会費の中から賞品やレプリカを今年一年に限り削減すること
- ・フロックス片倉氏：別途負担するべきではなく、連盟会費の中で計画して欲しい

【決定事項】

3 月 9 日の審判伝達講習会の時に、以下を検討して報告する。

企画広報担当は、費用が確保できた場合は直ぐにユニフォームを発注する。

- ・各チームは、責任審判制の手当てを寄付することの可否を検討して報告する
- ・審判部は、今期の手当てを寄付するか検討して報告する

☆外部大会について

中村理事長より報告と参加の要請があった。

- ・クローバー大会（小金井主管）参加について：3 月 21 日（金：祝日）@小金井
男子 2 チームエントリーしているので参加して欲しい。

ユニフォームは各チームのものでよい。

また、午前参加・午後参加でもよいので皆さんに協力をお願いしたい。

- ・ジョイフル大会参加について：5 月 24 日（土）、31 日（土）@武蔵村山
今年は、勝利を目指して 5 月 10 日（土）、17 日（土）の午前中に戸倉グラウンドでの練習も予定しているので、皆さん奮って参加をお願いしたい。

V. 平成 26 年度収支予算計画案

福永会計担当より、平成 26 年度の予算について説明があった。

なお、海東事務局長よりこの予算(案)には統一ユニフォームの予算計上がなされていないとの指摘があり、その討議内容については前項記載の通りである。

VI. その他

(1) 海東事務局長より、前期リーグ戦は 3 月 16 日より開始となる。

一日 5 試合予定しているが、試合参加の都合を伺いたい。

3 月 16 日 (日) 参加不可チーム：ウィンズ、プラムス、新町

3 月 23 日 (日) 参加不可チーム：ウィンズ

(2) 塩川審判部長より、審判伝達講習会を実施するので、各チーム 2 名以上の参加をお願いする。

3 月 9 日 (日) 10:00@戸倉グラウンド

(3) 浅輪副理事長より、試合終了時間前に試合を終えたチームがあり、その扱いについて審議提案された。

スカイ海東氏より、試合を行った際に得点差が大きく開き、双方の選手の怪我の心配や担当審判の疲労度等を勘案し、相手チーム監督の了解のもとで試合を終えたことがある。

塩川審判長からは、同様なことがスカイフレンズとして三度あった。これは、放棄試合としてみなし、マイナス 3 として扱うべきではないか。

スカイ海東氏は、(いずれも残りの試合時間は数分であり、かつ最終回の攻撃は大量リードしている相手側チームであり攻撃半ばで 65 分のベルが鳴り自動的に試合を止められるので) あくまで選手・審判のことや次に控えているチームの配慮等で判断した結果であり、それを放棄試合として扱うなら、この場で決議してもらいたい。

また、各チームでもストップウォッチ等で時間管理しているので、今後は残り時間が数秒でもあれば次のイニングに入るようにするのか、本部席で統一してもらいたい。

【決定事項】

- ・大量点差がついた場合や環境状況によって試合を止めたい時は、本部席に相談する。

中村理事長の挨拶後、閉会となった。

以 上